

PagerDuty株式会社

2024年2月13日

**PagerDuty、CTCテクノロジー株式会社のマネージドサービスに
AIOpsソリューションが採用
AIを活用しアラートノイズの減少とインシデントのトリアージの加速**

デジタルオペレーションマネジメントの世界的リーダーであるPagerDuty, Inc. (NYSE:PD) の日本法人であるPagerDuty株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山根伸行、以下PagerDuty)は、ITシステムの保守・運用サービスを手掛けるCTCテクノロジー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松丸 達也)が提供するAIを活用した新たなマネージドサービスにPagerDutyが採用されたことを、本日発表しました。

CTCテクノロジーは、PagerDuty Operations CloudのAIOpsソリューションに含まれるAI(人工知能)を活用するシステム運用のマネージドサービスを、本年1月から提供開始しました。本マネージドサービスは、PagerDutyが提供するAI技術を用いて監視アラートの状況判断を行い、システム障害における修復の迅速化を支援するものです。PagerDuty Operations Cloudは、700以上の監視・オブザーバビリティ(可観測性)ツールと連携し、インシデントの早期修復と、将来発生する可能性のあるインシデントを予防するエンド・ツー・エンドのソリューションです。

CTCテクノロジーのマネージドサービスは、長年にわたるお客様システムの保守・運用業務からアラートの選別、障害の切り分け、インシデント管理、復旧作業などのノウハウを活用しています。本マネージドサービスの提供にあたり、PagerDuty Operations CloudのAIOpsソリューションが実現するアラートノイズの減少とインシデントのトリアージを加速する機能に価値を見出し、採用に至りました。

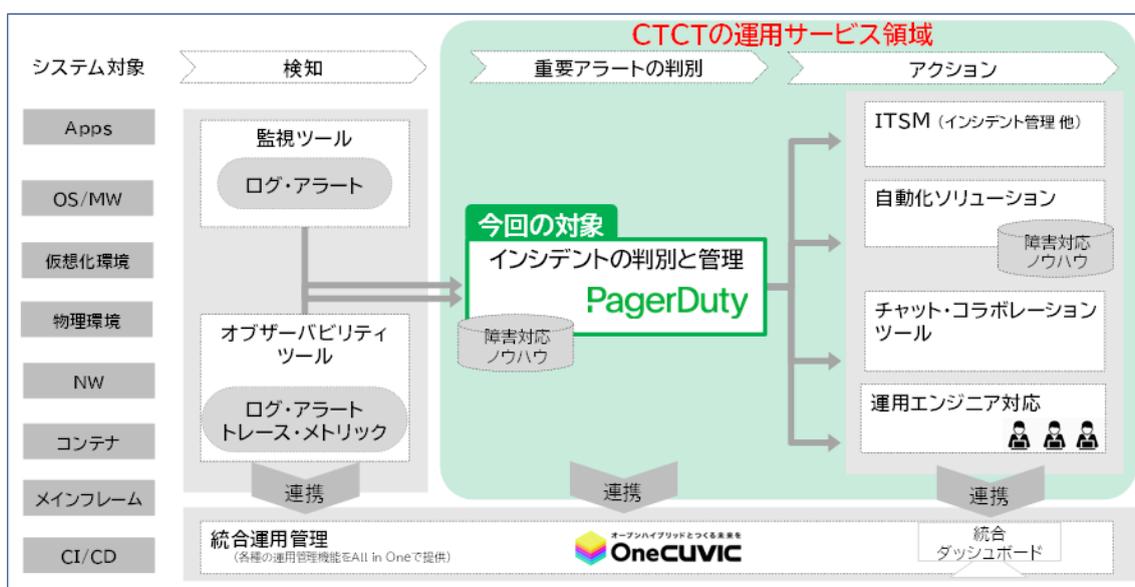
CTCテクノロジー株式会社の代表取締役社長である松丸 達也氏は、このたびのソリューション採用にあたり、次のようにコメントされています。「近年、企業のITシステムは従来からのミッションクリティカルなIT環境に加え、DXの浸透に伴い新たなIT技術の活用も進み、複雑さを増しています。今回、弊社の新たなマネージドサービスでは、複雑なシステムの障害を迅速に切り分け、重大インシデントの早期解決と未然防止への対策の向上など、システム運用の高度化を実現する核となる機能として、PagerDutyのAIOpsソリューションを採用いたします。今後も両社の協業を一層強化し、お客様に価値あるサービスを提供して参ります」

社会基盤としてのデジタルサービスが拡大していることから、インシデント(システム障害)が経済活動に及ぼす悪影響は計り知れません。その解決策として、PagerDutyではシステム運用におけるAI活用や自動化をすることによって、アラートからシステムの状態を判別し、障害の切り分けから修復の迅速化、さらに、将来の障害の予防を実現させています。

PagerDutyの代表取締役社長である山根伸行は、次のように述べています。「このたびCTCテクノロジーのマネージドサービスにPagerDutyを採用いただけたことを大変嬉しく思っております。サービスを提供する組織において、ユーザーのデジタルエクスペリエンスの向上は使命である一方で、ITシステムの複雑化も加速しています。その結果、お客様からの信頼を失墜させてしまう重大なインシデントの発生リスクを大幅に増やしています。このようなビジネス環境においてマネージドサービスへの需要は高まっており、グローバルで確固たる実績を持つ弊社のAIと機械学習を最大限活用したCTCテクノロジーのマネージドサービスが、エンドユーザーのデジタル化並びにシステム運用の高度化に寄与できると確信しております」

CTCグループが提供するハイブリッドクラウド支援サービス「OneCUVIC」や、システム運用とセキュリティ運用を統合化する「オープンハイブリッドコントロールセンター(OHCC)」と、CTCTの新たなマネージドサービスは連携が可能となっていることから、PagerDutyが、さらに多くのエンドユーザーを支援できることに期待しています。

■マネージドサービスの概要図



CTCテクノロジー株式会社について

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 (略称: CTC) のグループ会社で、ITシステムの導入・保守・運用・監視・教育などのサポートサービスをワンストップで提供。全国の保守サポート拠点から、24時間365日の体制でお客様システムの安全稼働を支援しています。

PagerDutyについて

PagerDuty, Inc. (NYSE:PD)は、DX時代におけるインシデント対応分野において業界をリードする企業です。PagerDutyはすべての業界におけるオペレーショナル・レジリエンスの構築を支援します。常時ネットに接続された世界で、どんな時も顧客により良いデジタルエクスペリエンスを提供するサポートを行うPagerDutyに、あらゆる規模の企業が信頼を寄せています。リアルタイムで問題と機会を発見し、適切な人材を集めて速やかに問題を解決し

再発を防ぐために、様々なチームが PagerDutyを活用しています。主なクライアントは、Cisco、Cox Automotive、DoorDash、Electronic Arts、Genentech、Shopify、Zoomなどです。

PagerDutyの日本語ウェブ、SNSはこちらをご覧ください。

<https://www.pagerduty.co.jp/>

<https://www.pagerduty.co.jp/careers/>

<https://www.facebook.com/pagerduty.japan/>

<https://www.linkedin.com/company/pagerduty-japan/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

PagerDuty PR事務局(プラップジャパン)

担当:原口、根本

PagerDuty@prap.co.jp